

科目名 Course Name	福祉サービスの組織と経営 Organization and Administration of Welfare Service			ナンバリング No.	I4-004		
年次	2 年	期別	後期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	吉田 志保						
連絡方法	C-Learning で対応。または福祉棟 3 階研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	選択(社会福祉士国家資格取得のための必修科目)						
関連 DP	DP2、DP3、DP5						
授業の概要と到達目標	①ソーシャルワークにおいて必要となる、福祉サービスを提供する組織や団体の概要について理解する。 ②社会福祉士に求められる福祉サービスの組織と沿革、経営の視点と方法を理解する。 ③福祉サービスの組織と運営に係る基礎理論、労働者の権利について理解する。 ④福祉サービスに求められる福祉人材マネジメントについて理解する。						
授業の方法	アクティブラーニングの手法を用いて、事例教材を通し、福祉サービスの組織と運営管理についてその仕組みを理解する。施設職員の臨床ラダー作成やスキルアップの研修企画等を実践する。						
学習成果	L01						
	L02						
	L03	福祉サービス提供組織の経営と実際について学び、その財源について説明できる。					
	L04	施設職員の臨床ラダーやスキルアップ研修企画について立案できる。					
課題に対するフィードバック	平常試験は試験後に模範解答を示し、試験結果は各自にフィードバックする。						
教科書/参考図書	教科書:「福祉サービスの組織と経営」 (中央法規) 授業担当より適宜資料を配布する。						
履修上の留意点やルール等	●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。(演習は 45 分) 社会福祉士国家試験受験資格取得のための必修科目である。高齢者・障害者福祉関連科目を十分に学習することが本授業の理解につながる。目的意識・課題意識を明確にして授業に臨み、口頭で述べたこともきちんとノートに起こすこと。遅刻・早退・私語・居眠りは厳禁。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	授業への積極的参加(遅刻・私語・居眠り等は厳禁)を評価。ノートをきちんととり、不明な点があれば積極的に質問する等。			20	
レポート/作品					
発表	提示するテーマについて自分の言葉で述べる事ができる。最高評価である S は意欲的に課題に取り組んでおり、着手すべきテーマの趣旨に沿っていて、学習の成果が十分に示されている。			20	
小テスト					
試験	試験を行い評価する。課題を十分に考察して解答しているかにより評価する。解答は根拠(エビデンス)に基づき自分の言葉で述べられている。				60
その他					
合 計				40	60

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス 福祉サービスにおける組織と経営
	事前・事後学習	福祉サービスにはどのようなものがあるのかをまとめる。
2	授業内容	福祉サービスの沿革と概要(福祉サービスの歴史)
	事前・事後学習	福祉サービスの特徴についてワークシートと用い記入する。
3	授業内容	福祉サービスに係る組織や団体の概要と役割(1) (社会福祉法人)
	事前・事後学習	テキストに記載されている社会福祉法人についての章を読み、重要な所にアンダーラインを引く。
4	授業内容	福祉サービスに係る組織や団体の概要と役割(2) 特定非営利活動法人、株式会社、その他の組織・団体
	事前・事後学習	テキストに記載されている NPO 法人についての章を読み、重要な所にアンダーラインを引く。
5	授業内容	福祉サービスの組織と運営に係る基礎理論(1) 組織運営に関する基礎理論
	事前・事後学習	組織とは何かについて振り返りを記入する。
6	授業内容	福祉サービスの組織と運営に係る基礎理論(2) 集団の力学に関する基礎理論
	事前・事後学習	集団力学についてのワークシートを記入する。
7	授業内容	福祉サービス提供組織の経営と実際(1) 【外部講師による講義】 (課題:レポート8回提出)
	事前・事後学習	外部講師の講義について振り返りを記入する。
8	授業内容	福祉サービス提供組織の経営と実際(2) 経営体制、福祉サービス提供組織のコンプライアンスとガバナンス(課題レポート提出)
	事前・事後学習	組織の運営管理についてワークシートを記入しまとめる。
9	授業内容	福祉サービスの管理運営の方法(1) 適切な福祉サービスの管理
	事前・事後学習	組織の管理運営の課題についてまとめる。
10	授業内容	福祉サービスの管理運営の方法(2) 権利擁護制度と苦情解決体制 【演習:グループワーク】
	事前・事後学習	演習のグループワークについて振り返りを記入する。
11	授業内容	福祉サービスの管理運営の方法(3) 情報管理、会計管理と財務管理
	事前・事後学習	自分のクリニカルラダーをワークシートで作成する。
12	授業内容	福祉人材のマネジメント(1) キャリアパス クリニカルラダーの作成 【演習:グループワーク】
	事前・事後学習	発表の振り返りを記入する。
13	授業内容	福祉人材のマネジメント(2) キャリアパス クリニカルラダー発表【演習:グループワーク】
	事前・事後学習	福祉人材の育成についてワークシートを記入する。
14	授業内容	福祉人材のマネジメント(3) 人事評価システム、報酬システム
	事前・事後学習	人事評価システムの振り返りを記入する。
15	授業内容	福祉人材のマネジメント(4) 働きやすい労働環境の整備 まとめ
	事前・事後学習	福祉サービスの組織と運営について学んだ事をまとめる。